

# 今シーズン国内18例目！ 千葉県の家きん飼養施設で 高病原性鳥インフルエンザを確認！！

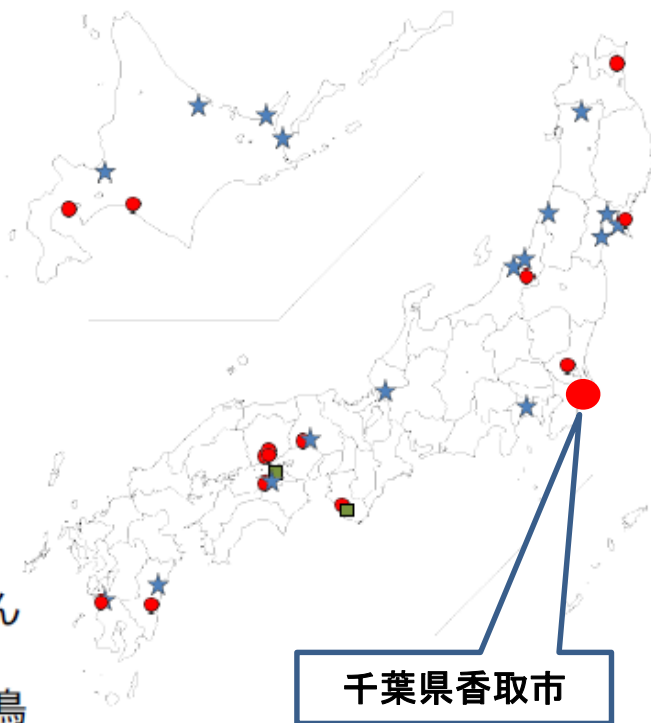
11月26日、千葉県香取市の家きん飼養施設で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の疑似患畜が確認されました。

国内の農場や家きん飼養施設におけるHPAIの発生は今シーズン18例目となります。

また、野鳥で51例、飼養鳥で2例、HPAIウイルス陽性が確認されています(11月25日現在)。

鶏などの家きんを飼われている皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策と異常発見時の早期通報をお願いします。

## 今シーズンのHPAI発生状況



### 【農場の概要】

- ・所在地 千葉県香取市
- ・飼養羽数 約20羽(あひる(あいがも))

### 【経緯】

11月25日(金)

- ・家きんの死亡増加の報告を受け、千葉県が施設に立入検査
- ・簡易検査を実施し、陽性を確認

11月26日(土)

- ・遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認